



高校生の積極性が光るタテシナソン～いよいよ対象企業の選定～



高校生による真剣な意見交換

立科町内の企業が持つ課題を、高校～大学院生からなる学生チームが28時間で走り、調べ、訊き、考え、解決案を提示する立科町のリアルガチ企画である「タテシナソン」。その定例ミーティングが、7月9日(金)の放課後に本校で行われました。

今回は、長野大学生も参加した他流試合。まずは、ツイッターなどSNSを運用してのフォローアップ方法を話し合いました。驚いたことに、話し合いの主導者は高校生たち。

3年生T君やS君は、『具体的にここまでやったがうまくいかない。さらに良くするためにはこう思うが、どうでしょうか?』と臆することなく自分の考えを話していました。この真剣さと積極性に、ご指導して下さる役場企画課の担当である上前さん、観光協会の渡邊さん、株式会社アイクの方々も喜んでくださったと思います。また大学生にも良い刺激を与えたのではないのでしょうか。

次に具体的な課題解決のための企業の選定を行いました。応募して下さった2社の課題内容、決められた28時間でどのように解決できるかの見通し、解決した後の展望など、様々な角度から真剣に討議をしました。次回以降、決定していくことになります。



学生の意見を聴く指導スタッフ

あっ! 野球部合同チームが信毎に ～学校は違っても心は一つ～

7月9日(金)に須坂と戦った、本校・軽井沢・蘇南高校3校合同チームの写真が、7月16日(金)信濃毎日新聞の21面に掲載されていました。残念ながら敗れたものの、苦楽を共にしたかけがえのない仲間。とてもいい顔をしているショットだったので、裏面に掲載しました。(写真・記事は裏面)

困ったお話(その40) (きのこの季節到来!)

昨日、事務長さんからヤマドリタケモドキ(ポルチーニ)をいただいた。さっそく晩に柄をソテーにして、レモン汁を振りかけ食べた。これが超美味。ついに夏のきのこシーズン到来! そこで…



ヤマドリタケモドキ

「**蓼高きのこクイズ〜!!**」(ひとりハイテンションですみませんm(_ _)m)

第1問 校内産の①～⑤のキノコの名称を、下の語群から1つ選び記号で答えなさい。

[ア,ホコリタケ イ,アカハツ ウ,ノボリリュウタケ エ,コレラタケ オ,ドクベニタケ カ,ヌメリイグチ]

① _____ ② _____ ③ _____ ④ _____ ⑤ _____

第2問 以下のキノコの中で、命にかかわる困った猛毒キノコが1つある。どれか番号で答えなさい。

番号: _____

※正解は裏面





3校 心は一つ

試合後、3種類のユニホームでスタンドの応援団にあいさつする蓼科・軽井沢・蘇南の連合チーム(9日、上田県営)

第103回全国高校野球選手権長野大会の熱戦が続いている。新型コロナウイルスの影響で、昨年は夏の甲子園大会と長野大会が中止になったため、2年ぶりの開催。選手たちは強い日差しや降雨など厳しい条件下でも懸命に白球を追い掛け、強い気持ちをみなぎらせてプレーしている。スタンドから見守る仲間や保護者らは、感染拡大防止のため大声を出せないものの、メガホンを打ち鳴らしたり拍手を送ったりして選手を鼓舞した。

甲子園

高校野球長野大会

目指せる喜び

蓼高きのこクイズ正解

- 第1問 ① ウ ② カ ③ ア ④ エ ⑤ イ
第2問 番号: ④ ※絶対に食べないように!